

Kalin (ケイリン) — 7:36 @everyone

 リリースアップデート - デフォルトテンプレート v2、JIS、ファームウェアフラッシュ、および安定性 皆さん、こんにちは！🍷

今回の **NayaFlow** のリリースでは、

JIS と QWERTY の両方のレイアウトに対応した入力ソースの選択機能が追加され、使い勝手が大きく向上しました。

また、一部の NayaCreate キーボードで誤ったファームウェアが適用されてしまったモジュールを復旧させる機能も追加しました。

これに関する詳細な手順は、モジュール復旧チュートリアルでご確認いただけます。

水面下では、内部システムの構築と改善、さらに NayaCore と製造ソフトウェアの大幅な改善に注力してきました。

これについては、近いうちに改めてお知らせします。

この継続的な作業のため、今後数週間はインフラストラクチャと安定性の向上に引き続き重点を置き、新機能の追加はその後再開する予定です。

NayaFlow (v1.14.5 → v1.15.0)

入力ソース選択機能 (JIS | QWERTY) を追加 — 詳細はこちらをご覧ください。

<https://help.naya.tech/Input-Source-Selection-JIS-2a4e8a2f50ec8008a7fbdcfa977df36c>

入力ソースの選択 JIS

- **NayaFlow v1.15.0** では、入力ソースの選択機能が導入されました。

現在のところ、JIS と QWERTY に限定されています。

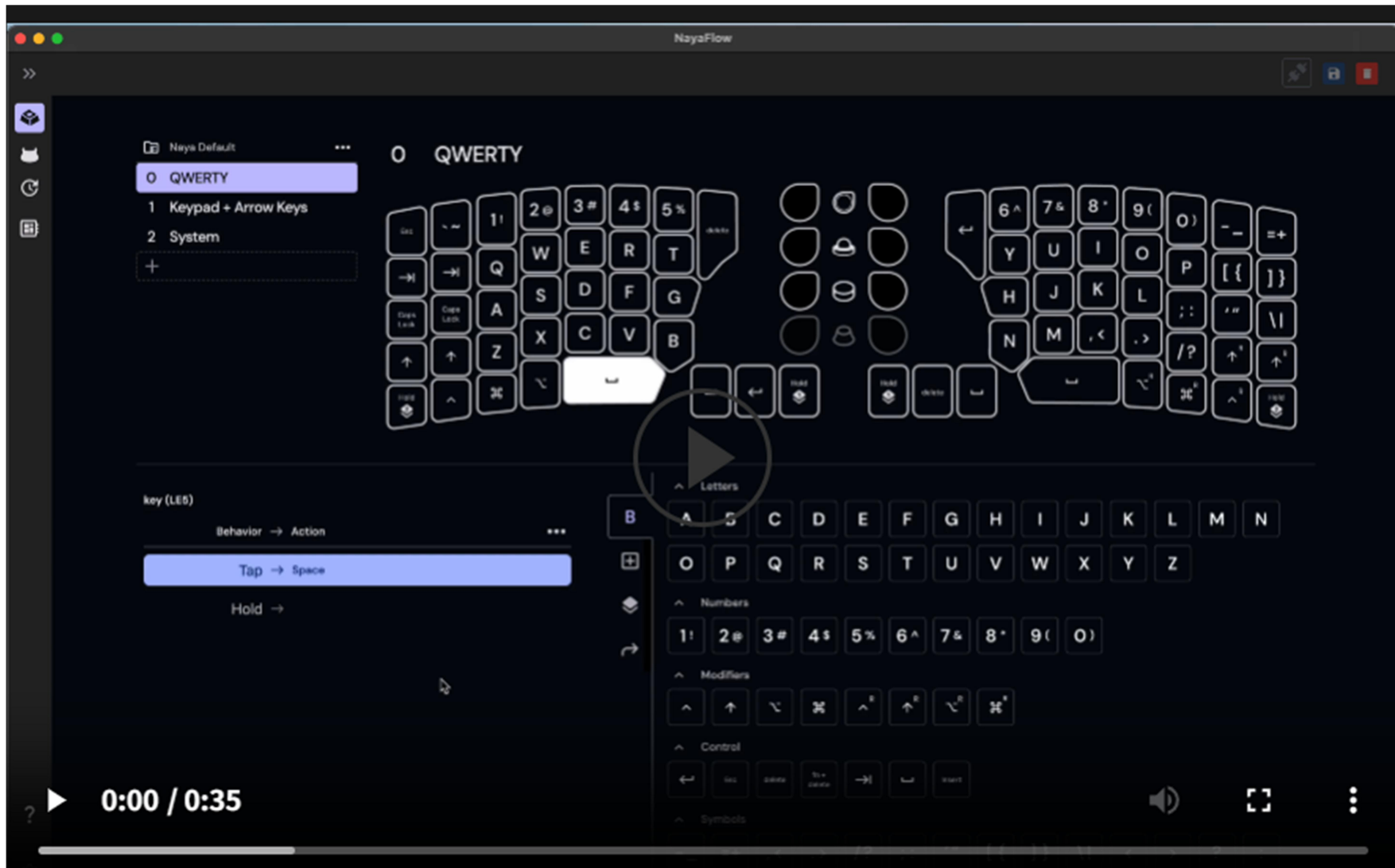
これらのレイアウトは、当社の（ライトまたはヘビーの）**JIS キーキャップ**の両方に適合します。

これを利用するには、まず設定メニューで入力ソースを JIS に設定し、その後、付属のテンプレートのいずれかを追加してください。

詳しい手順は下記のビデオ説明をご覧ください。

💡 注意

GIF 動画にある通りに JIS レイアウトを選択した後も、NayaCreate にプロファイルをフラッシュ（書き込み）する作業が別途必要ですのでご注意ください！



https://file.notion.so/f/f/52e44f18-44a2-42c9-8521-c50061ce7863/38681bea-092c-4920-af8c-5ec1bf40f391/JIS_selection_part_2.mp4?table=block&id=2a4e8a2f-50ec-800c-9bab-e81d7988c15a&spaceId=52e44f18-44a2-42c9-8521-c50061ce7863&expirationTimestamp=1762588800000&signature=Ci3dzoNsQjhLiKuJY5DxFp9_IxDNWpLDoXEVAgpUfjo

- デフォルトテンプレートシステムに JP/US Intl レイアウトのテンプレートを追加しました。
- **モジュール強制アップデート機能を追加** — 詳細はこちらをご覧ください。

<https://help.naya.tech/Force-Flashing-Naya-Modules-2a4e8a2f50ec806cab5efabf92726f37>

Naya モジュールを強制的にフラッシュする（強制アップデート）

△□ いつ行うか？

バッテリー復旧方法を試してもモジュールの電源が入らないように見える場合、
または当社のコミュニティ/カスタマーサポートから指示があった場合。

✂□ 方法

- 1.Naya Create の左側をコンピューターに接続します。
- 2.強制アップデートの対象としたいモジュールを、接続した左側の Naya Create に差し込みます。
- 3.[Device Manager (デバイスマネージャー)]に移動します。
- 4.**Danger Zone - Force Update** セクションにある「No Selection Made」のドロップダウンメニューを押します。

4. **Danger Zone - Force Update** セクションにある「No Selection Made」のドロップダウンメニューを押します。

4. Press the No Selection Made dropdown menu in the section **Danger Zone - Force Update**

The screenshot shows the NayaFlow device manager interface. The 'device manager' title is at the top left, and a 'CLOSE' button is at the top right. The interface is divided into four main sections:

- Create Firmware Update:** Includes instructions to ensure no modules are connected and a 'UPDATE' button. A warning note states the process can take up to 3 minutes.
- Module Firmware Update:** Includes instructions for updating module firmware and a 'UPDATE' button. A warning note states to allow up to 7 seconds for the module to show up.
- Create Pairing:** Includes instructions to ensure no modules are connected and a 'PAIR' button. A warning note states to ensure no modules are connected.
- Danger Zone - Force Update:** This section is highlighted with a red box. It contains the text: "Forces NayaCreate to attempt to update a module even when not detected by NayaFlow/NayaCreate. Use this option only if:
1. Your module is NOT responding
2. And you have already tried Battery Recovery
▲ Ensure to select the module type corresponding to the currently connected module on your NayaCreate Left." Below this text is a dropdown menu currently showing "No Selection Made" and a "FORCE UPDATE" button.

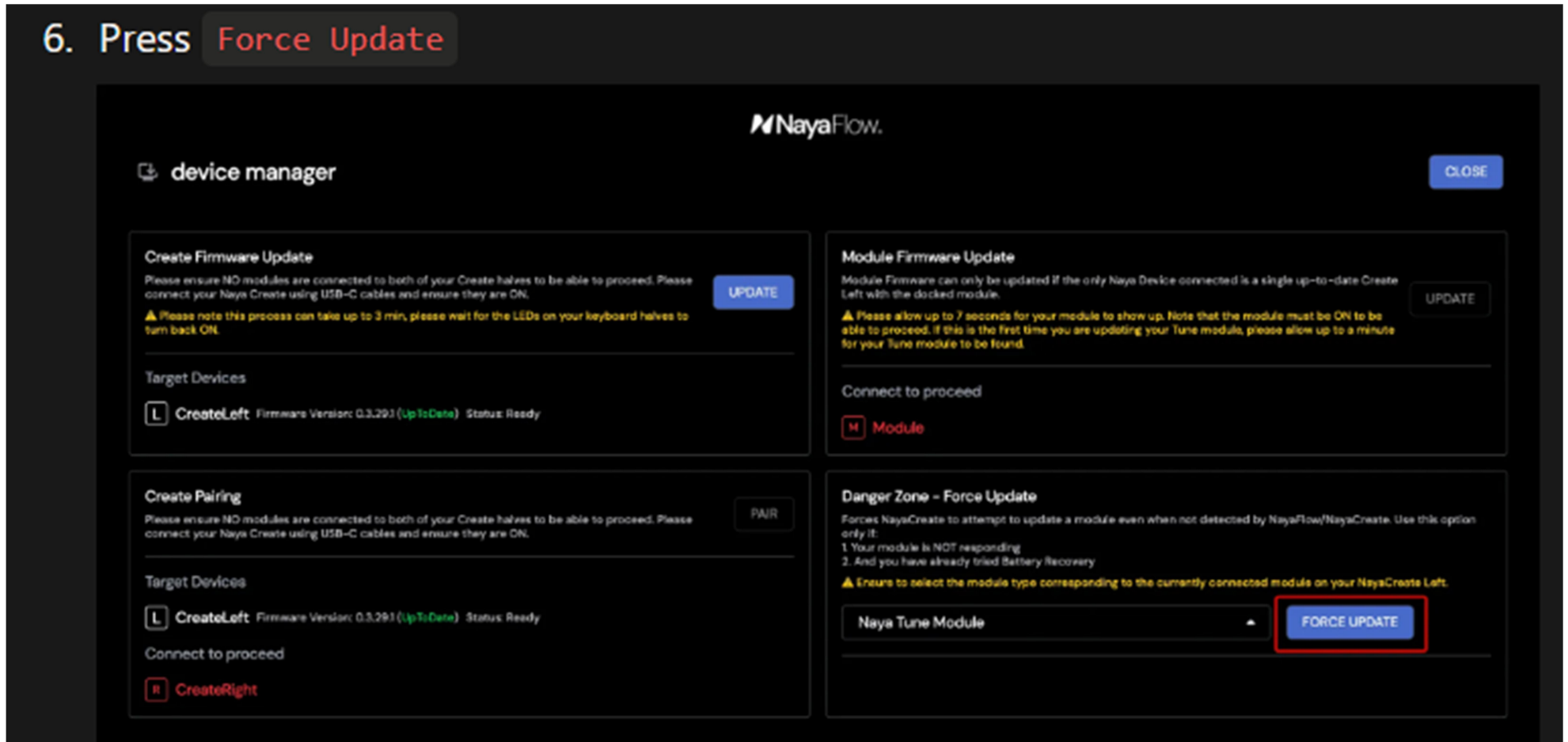
5. Naya Create Left に接続したモジュールに対応するリストからモジュールを選択します。

5. Select a module from the list corresponding to the module you have connected to your Naya Create Left.

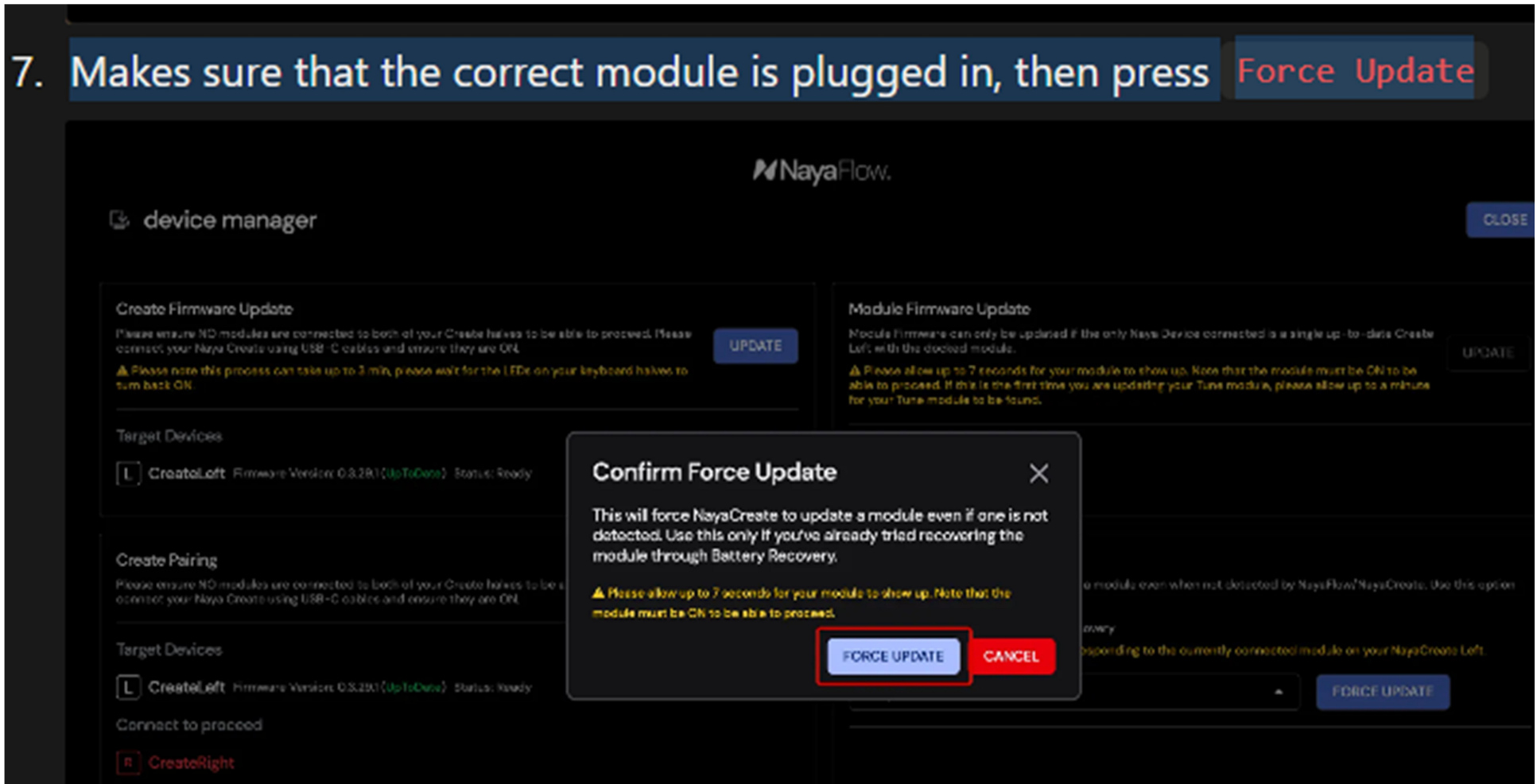
The screenshot displays the NayaFlow device manager interface. At the top, the NayaFlow logo is visible. Below it, the 'device manager' title is shown with a download icon and a 'CLOSE' button. The interface is divided into four main sections:

- Create Firmware Update:** Includes instructions to ensure no modules are connected to both halves and a warning that the process can take up to 3 minutes. A blue 'UPDATE' button is present.
- Module Firmware Update:** Includes instructions that the module must be ON and a warning to allow up to 7 seconds for the module to show up. A blue 'UPDATE' button is present.
- Create Pairing:** Includes instructions to ensure no modules are connected to both halves and a 'PAIR' button.
- Danger Zone - Force Update:** This section is highlighted with a red border. It contains instructions to use this option only if the module is NOT responding or if battery recovery has been tried. It features a dropdown menu currently showing 'No Selection Made' with a list of options: 'Naya Touch Module', 'Naya Tune Module' (highlighted), and 'Naya Track Module'. A 'FORCE UPDATE' button is also present.

Under the 'Create Firmware Update' and 'Create Pairing' sections, the 'Target Devices' list shows 'L CreateLeft' with firmware version 0.3.293 (UpToDate) and status 'Ready'. Under the 'Module Firmware Update' section, the 'Connect to proceed' list shows 'M Module'.

6. 強制更新を押してください Press **Force Update**6. Press **Force Update**

7. 正しいモジュールが接続されていることを確認してから、「強制更新」を押します。**Force Update**



8. プロセスが完了するまでお待ちください。

9. プロセスが完了すると、モジュールがオンになります。オンにならない場合は、プロセスを再度実行する必要がある場合があります。Naya Flow の安定性向上に積極的に取り組んでいます。

- Naya デフォルトテンプレートを更新 — [詳細はこちらをご覧ください。](#)

デフォルトテンプレート (v2) アップデート

Naya Create のデフォルトレイアウトに、長い間待望されていたいくつかの改善を加える時が来ました。

これはデフォルトレイアウトの最終版ではありません。皆様や私たち自身の経験からさらに学びを得ながら、引き続き改善を加えていく予定です。

さらに**重要なこと**として、

今回のレイアウト変更点について、そして Naya コミュニティの一員としての皆様の経験に基づき、
どのような変更を望まれるか、**ぜひご意見を伺いたい**と考えています。

以下に主な変更点の概要をまとめます。要点は以下の通りです。

- **MacOS/Windows(Linux)レイアウト :**

OS ごと、および入力ソース（当面は JIS/QWERTY に限定）ごとに個別のテンプレートを用意しました。

特筆すべきは、MacOS レイアウトにおいて、最下段の長いバーをホールド時に Command キーとして機能するようにした点です。

これにより、親指での操作が容易になります。

- **システムレイヤーへのアクセス :**

システムレイヤーにアクセスする際の手の負担を軽減するため、クラスターを上部寄りに移動させました。

これは、レイヤー2 キーをドックに配置すると、

手の小さな人には届かないほどの手の伸びが必要になったり、

両手操作（反対側のボードでレイヤーを有効化するなど）が必要になったりするためです。

今のところ、最下部の角にあるレイヤー2 キーはそのまま残ります

（ただし、JP レイアウトの右下を除く）。

しかし、モジュールが中央の大きなキーの使用を妨げるという懸念が杞憂に終われば、将来的にこの配置は削除される可能性があります。

- **システムレイヤーの変更点 :**

スクリーンショット、

電源ボタン、スリープ、設定など、OS 操作のための新しいショートカットエイリアスが追加されました。

モジュールの強制充電ボタンは、右下のレイヤー2 シフトキーと重ねて配置され、誤って押されることを困難にしています。

メディアキーとLED キーは、より快適な配置になるように移動されました。

- **ナビゲーションレイヤーのシフト：**

Home、End などのキーが、覚えやすいように少し配置換えされました。

タブ移動、デスクトップ切り替え、

および元に戻す (Undo)、切り取り (Cut)、貼り付け (Paste) といった OS 操作が追加されました。

また、アプリケーションの強制終了といったパニックボタンが ESC キーに追加されました。

- **JIS レイアウトテンプレート：**

これらはオンラインで見つけることができた限られた資料に基づいて作成されたため、

日本のコミュニティからのフィードバックを得次第、すぐに変更されると予想されます。

Windows と MacOS 間では、OS 間で標準の分離がより大きいようで、レイアウトの違いがより多くなっている点に注意してください。

- **モジュール構成：**

Touch と Tune のデフォルト設定は、

それぞれのニッチでより効果を発揮できるように、若干の見直しが行われました。

➤ **Touch** は、デスクトップナビゲーション機能、デスクトップ切り替え、OS 固有の概要を開く機能など、デスクトップナビゲーション機能が強化されました。

➤ **Tune** は、メディアコントロール操作（早送り/巻き戻し、LED と画面の輝度制御、再生/一時停止、音量、ミュートなど）に焦点を当てています。

輝度とメディアコントロールを、指の数で分けるのではなく、それぞれ**垂直軸と水平軸で分ける**ことにしました

（早送り/巻き戻し=2 本指の水平操作、次/前のトラック=3 本指の水平操作、

LED 輝度=3 本指の垂直操作、

画面輝度=2 本指の垂直操作）。

これは、早送りやトラック切り替えのどちらかを垂直軸に置かなくて済むようにするためです。

今後、より高度なモジュール機能を実装するにつれて、この部分も変更が予想されます

(近日公開予定**TM**)

今回のデフォルトレイアウトの変更点について、**Naya コミュニティの皆様からのご意見をお待ちしている**とのことです。

特に JIS レイアウトについてご意見があれば、そのフィードバックは非常に貴重なものになるでしょう。

- 修正: Windows で Delete キーが記録されない問題。
- 修正: アクションパレットから「Num Lock」が欠落していた問題。

♥□ NayaCore (v5.5.2 → v5.8.1)

モジュール強制アップデート機能を追加 — [詳細はこちらをご覧ください](#)。上記と同じ内容

- 特定の環境でのクラッシュを防ぐため、USB ドライバーの処理を改善しました。
- Core と Create 間の通信を改善しました。
- キーボードのファームウェアフラッシュ速度を大幅に改善（最大 2.5 倍高速化）。
- 修正: 一部のキーボードでキーマップのフラッシュに失敗する問題。
- 修正: 一部の古いファームウェアバージョンでアップデートができない問題。
- 修正: ドングルが原因で、一部の環境で Core がフリーズすることがあった問題。

🖨️□ NayaCreate (v3.28.7 → v3.29.1)

モジュール強制アップデート機能を追加 — [詳細はこちらをご覧ください](#)。上記と同じ内容

左右のモジュール間の通信パフォーマンスを改善しました。

- 修正: 誤ったファームウェアがインストールされるのを防ぐため、モジュールアップデート方法を修正しました。

🎮 NayaModules (v2.1.2 → v2.2.0)

- モジュール強制アップデート機能を追加 — [詳細はこちらをご覧ください](#)。上記と同じ内容
- 修正: アニメーションの明るさ同期に関する問題。

今回は以上です！ 皆様からの継続的なご支援とフィードバックに感謝いたします。私たちが行うすべての改善は、皆様のご意見に導かれています。